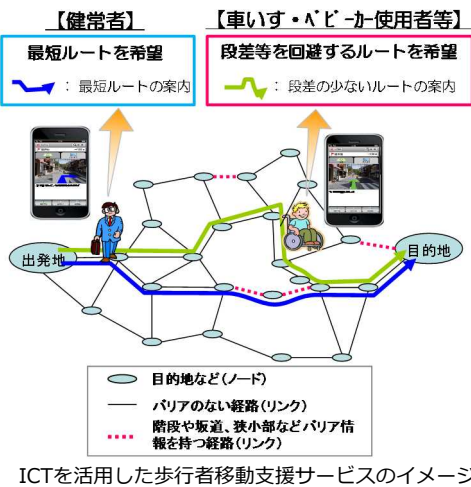


オープンデータを活用した歩行者移動支援サービス導入のための 手順等を整理したガイドラインを改訂

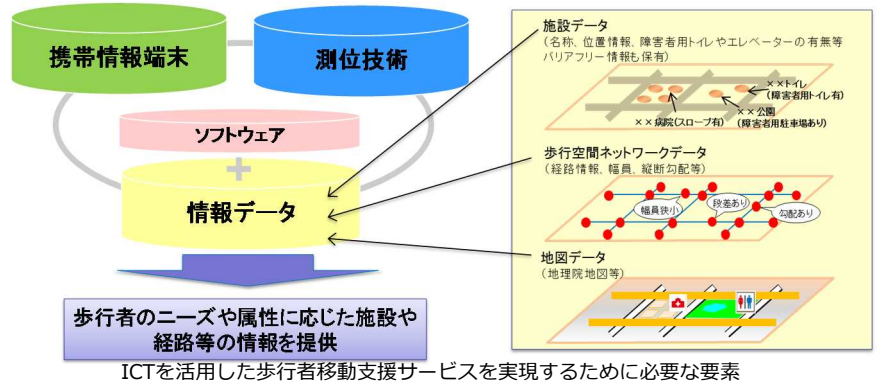
～「オープンデータを活用した歩行者移動支援の取組に関するガイドライン」(H29.3版)の公表～

- 「オープンデータ」の考え方を取り入れた歩行者移動支援サービスの導入について、市区町村担当者向けに具体的な手順などをわかりやすく解説したガイドラインを平成27年9月に策定し公表しました。
- 今回、オープンデータを取り巻く情勢について記載を充実するとともに、平成23～25年度に14地区で実施した現地事業や平成27年度に3地区で実施した実証事業の各事例について、取組内容や得られた具体的な知見・ノウハウを事例集としてとりまとめました。

歩行者移動支援サービスとは？

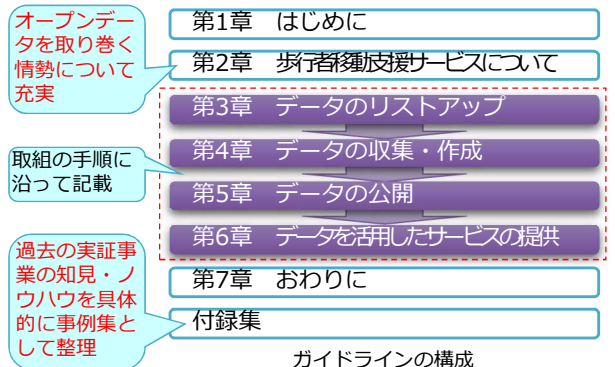


- ICTを活用した歩行者移動支援サービスとは、個人の身体的状況やニーズに応じて、例えば、バリアフリー経路を案内するなど、移動を支援する様々な情報をICTを通じて提供するものです。
- サービスの提供には、「携帯情報端末」「測位技術」「情報データ」の3要素が不可欠です。そのうち「情報データ」には「地図データ」「歩行空間ネットワークデータ」「施設データ」などが含まれます。



ガイドラインの構成

- オープンデータの考え方を取り入れつつ、ICTを活用した歩行者移動支援サービスに取り組むことができるよう、主に市区町村の担当者を対象としたガイドラインとしてとりまとめました。
- 実際に取組を行う際に、データ保有者やデータ利用者等の関係各者と連携して、移動に役立つデータのリストアップからその収集・作成、公開、活用に向けた取組に至るまでの、各段階で必要な作業手順等について解説しています。
- 今回、オープンデータを取り巻く情勢に関する記載を充実したほか、過去の実証事業の知見・ノウハウを具体的に整理して事例集としてとりまとめました。



事例集のイメージ

- ガイドライン改訂に伴い、歩行者移動支援サービスやオープンデータに関する先行事例について、事例集としてとりまとめました。
- 収録した事例は、日本各地における17地区の取組です。
 - 事例集①：オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスの取組 (H27；3地区)
 - 事例集②：ユニバーサル社会に対応した歩行者移動支援に関する現地事業 (H23-25；14地区)

事例集のポイント

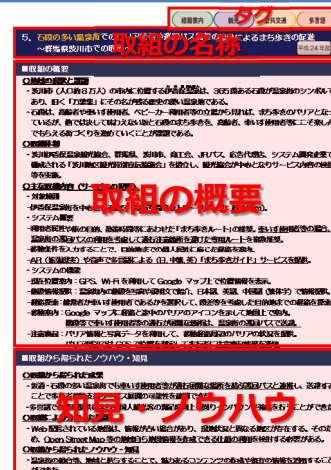
各事例の取組のポイントを示すタグを設定

取組事例の特徴をわかりやすく示した名称を記載

取組の体制(主体)やサービスの内容について、具体的に記載

取組から得られた課題や知見・ノウハウについて項目立てして記載

実証事業で構築されたサービスの具体的な内容について写真などを使い、わかりやすく解説



事例集の各事例の紹介ページ(イメージ)

「オープンデータを活用した歩行者移動支援の取組に関するガイドライン」(H29.3版)に関する詳細な内容は、下記URLを参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/common/001177519.pdf>

バリアフリー情報等を収集しデータ化する際の仕様を改訂

～「歩行空間ネットワークデータ等整備仕様案」(H29.3版)の公表～

- 歩行空間の形状や幅員、勾配、段差などの情報をデータ化した「歩行空間ネットワークデータ」など、ICTを活用した歩行者移動支援サービスに不可欠なデータについて、整備を加速させるため、省力化などの視点からデータ仕様を簡素化して改訂しました。
 - データ仕様の改訂に当たっては、障害者団体や地図会社、ナビアプリ事業者などへのヒアリングやデータソン※、障害者団体による現地検証を実施したほか、日産スタジアム・国立代々木競技場周辺エリアにおいて改訂したデータ仕様に基づくデータを整備しました。
- ※ データソン：データとマラソンを組み合わせた用語。様々な人々が集まって、データの作成を競い合うイベント。

歩行空間ネットワークデータとは

歩行空間の形状に合わせてノード(点)とリンク(線)を配置し、属性として段差や幅員などの情報を持たせてデータ化したものを「歩行空間ネットワークデータ」と言います。

【経路(リンク)の属性】
・経路の構造・種別
・幅員
・縦断勾配
・段差
等

【ノードの属性】
・緯度・経度
・階層数
等

凡例
● 経路(リンク)
● 経路点(ノード)

施設データとは

建物の位置に合わせてポイントを配置し、属性として建物内のバリアフリー設備の有無や種類などの情報を持たせてデータ化したものを「施設データ」と言います。

【施設データ】
・緯度経度
・多目的トイレの有無
・エレベーターの有無
等

● 施設データ
● ノード
— リンク

収集・作成されたデータの活用方法

○ 収集したバリアフリーに関するデータを活用し、バリアフリーマップの作成やバリアフリー経路案内などのサービスにより、高齢者、障害者などの利便性向上が図られます。

街角の案内板や配布物(バリアフリーマップ)への活用

街角の案内板や配布物によるバリアフリー経路・施設の案内

スマートフォン等による経路案内の高度化

(利用者の身体的特性・ニーズに応じたバリアフリー経路案内)

(出発前) PC等で (移動中) スマートフォン等で

携帯電話等を用いた屋内外シームレスなバリアフリー経路案内

今回改訂のポイント(各データ仕様の新旧比較)

今回の改訂では、データ仕様の英語版も併せて作成しました。

●歩行空間ネットワークデータ

・歩行空間ネットワークデータに持たせるべき情報項目について、今回、車いす使用者の通行可否に関する情報など重要度に応じて絞り込みました。

・整備を必須とする情報項目(段差や幅員など)を限定し、また、内容をカテゴリー化することにより、データの整備・更新に伴うコストを大幅に低減しています。

	データ仕様 (H22.9)	データ仕様 (H29.3)
整備を必須とする情報項目※	<ul style="list-style-type: none"> ・経路の種類 ・段差 ・ " (緯度経度) ・有効幅員 ・ " (緯度経度) ・縦断勾配 ・ " (緯度経度) ・ " (最大値) 	<ul style="list-style-type: none"> ・経路の構造 ・経路の種類 ・段差 ・幅員 ・縦断勾配 ・視覚障害者誘導用ブロック等
※ IDやリンク延長など基礎的な項目を除く	<ul style="list-style-type: none"> ・横断勾配 ・ " (緯度経度) ・ " (最大値) ・路面状況 ・階段段数 ・手すり ・屋根 など約50項目	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者用信号(有無) ・歩行者用信号(種別) ・エレベーターの種類 ・方向性 の10項目

●施設データ

・高齢者や障害者などが施設に立ち寄るかどうかの判断につながるバリアフリー設備の有無などの情報を大きく見直しました。

・施設の種別について実態に応じた細かな区分に変更するとともに、施設出入口のバリアフリー化の有無やトイレの有無・種類など、ニーズが高いと思われる情報を追加しました。

	データ仕様 (H22.9)	データ仕様 (H29.3)
施設種別	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設 ・病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・官公庁等 ・教育文化施設等 ・医療施設 ・保険・福祉施設 の4区分
バリアフリー設備に関する情報	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ ・授乳室※ ※ 施設種別が「公共用トイレ」の場合のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口のバリアフリー化 ・授乳室 など9項目

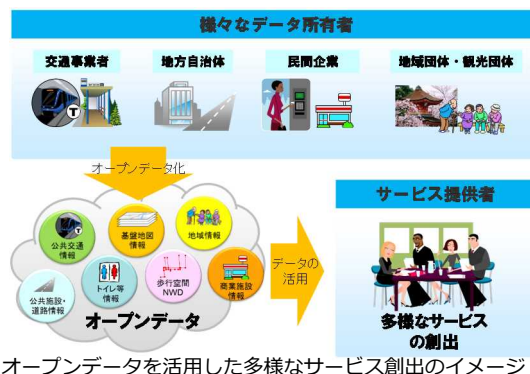
歩行者移動支援に関するデータのポータルサイトをより使いやすく機能強化

～「歩行者移動支援サービスに関するデータサイト」をリニューアル～

- 歩行者移動支援サービスに関するデータのうち主に国が保有するものをオープンデータとして公開するサイトを平成27年7月に開設しました。
- 今回、サイト利用者の使い勝手がよくなるよう、データの検索機能や地図表示機能、API連携機能のほか問合せフォームを追加するなど機能改修を行うとともに、新たなデータやリンクを追加してコンテンツも充実し、データサイトを全面的にリニューアルしました。

オープンデータによるサービス創出の概念

- ICTを活用した歩行者移動支援サービスには、施設や経路のバリアフリー情報、地図に関する情報、交通に関する情報など様々なデータが必要となりますが、現状では、地方公共団体など各施設管理者が保有しています。
- 各施設管理者などが保有するデータをデータサイトなどにおいてオープンデータとして公開することで、民間事業者がこれらデータを活用し、また、各者の創意工夫により、多様な歩行者移動支援サービスの創出が期待されます。
- 国土交通省では、オープンデータの考え方を積極的に推進し、データを多くの人々が利用しサービス提供することにより、歩行者の移動を社会全体で支え合う環境づくりを目指しています。



掲載しているコンテンツ（データ）一覧

- 「歩行者移動支援サービスに関するデータサイト」では、移動に役立つ各種データのポータルサイトとして、主に国が所有するデータ・情報の集約を行っています。
- 今回、国土交通省で整備した歩行空間ネットワークデータなどを追加したほか、リンク集を大幅に拡充しました。
- 本サイトでは、今後もデータやリンクの追加・拡充を図っていきます。

データの種類	データ所有者		
公共交通施設のバリアフリーに関するデータ	国土交通省		
認定特定建築物※に関するデータ	国土交通省		
官庁施設のバリアフリーに関するデータ	国土交通省・厚生労働省・国税庁		
国立の各種医療・福祉関連施設のバリアフリーに関するデータ	厚生労働省		
国際観光ホテル整備法に基づいて登録されたホテル・旅館のデータ	観光庁		
官庁施設のバリアフリーに関するリンク集	厚生労働省・法務省		
歩行空間ネットワークデータ、施設データ	国土交通省		
無料公衆無線LANスポットに関するデータ	観光庁		
国土計画に関するデータ	国土交通省		
歩行者移動支援サービスに関連するリンク集			
・ DATA.GO.JP	・ 国土交通省ハザードマップ	・ 音響信号設置位置一覧	・ WheelMap
・ 国土数値情報	・ ポータル	・ 都道府県・指定都市バ	・ Bmaps
・ 地理院地図	・ 指定緊急避難場所データ	・ リアフリーマップ一覧	・ アクセシブルラボ 等

※「建築物移動等円滑化誘導基準」を満たす建築物のうち、申請に基づき所管官庁（都道府県知事等）の認定を受けた特定建築物

データサイトの画面イメージ



データ検索機能（複数データを一括ダウンロード可能）



地図表示機能（データ内容を地図上に表示）

「歩行者移動支援サービスに関するデータサイト」に関する詳細な内容は、下記URLを参照ください。

<https://www.hokoukukan.go.jp/top.html>